

第3回 横浜港・川崎港カーボンニュートラルポート（CNP）形成推進会議  
議事概要

会議概要

日時：令和4年2月7日(月) 11:00～正午  
会場：関東地方整備局 141・142会議室

議事内容

○事務局から説明

- ・国土交通省港湾局における検討状況について
- ・WGの取組状況について
- ・新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の委託事業について
- ・令和4年度（以降）の取組について

○WGの取組状況について

- ・「モビリティ」「燃料サプライチェーン」「新産業」の各検討テーマについて、これまでのWGにおける取組状況を事務局から報告、報告内容をもとに意見交換をおこなった。  
具体的な報告内容は以下の通り
- ・「モビリティ」：陸電及び脱炭素化に向けた船社やターミナルへのヒアリング結果、荷役機械FC化及びローディングアームに関する企業との意見交換
- ・「燃料サプライチェーン」：水素ステーションに関する企業との意見交換
- ・「新産業」：ブルーカーボンについて各港の取組状況、横浜港におけるメタネーション実証実験の取組、洋上風力等を契機とした横浜港・川崎港における新たな貨物への対応

○新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の委託事業について

- ・横浜港、川崎港それぞれの調査の進捗状況の報告をおこなった。

○令和4年度（以降）の取組について

- ・CNP形成計画策定に向けた取組について、また、各港においての個別具体的な取組の実施について確認した。主な取組については、以下のとおり。  
横浜港：船舶への陸上電力供給設備の設計  
川崎港：世界初のEVタンカー船の就航
- ・横浜港・川崎港CNP形成推進会議は、引き続き具体的な取組の検討深化や両港連携のため、次年度以降も継続して開催していくことを確認した。

以上